

①開設講習名	ICT 教材を用いた体育授業の効果についての 実践と実証のリンク		②講 師	山 崎 将 幸	
③講習会場	東亜大学		④会場所在地	山口県下関市	
⑤開 設 日	令和3年10月16日		⑥時間数	6 時間	⑦受講予定人数 20 人
⑧受講者募集期間	令和3年4月16日 ～ 令和3年9月11日		⑨履修認定時期	令和3年12月16日まで	
⑩履修認定対象職種	教諭	⑪主な受講対象者	小学校・中学校（保体）・高等学校（保体）教諭		
⑫受講料等総額	6, 0 0 0 円	(うち受講料以外の経費)			
⑬【到達目標】 体育授業において ICT 教材や教具を用いた授業実践は子どもたちの運動スキルを高めるために効果的であることはわかりつつある。本講義では、ICT 教材や教具の紹介をし、それを体育授業の現場でどのように使用していくことが良いのかについて理解を深め、実践していく能力を高めることを到達目標とする。					
⑭【講習の概要】 体育の実技授業で扱う種目を対象に、その授業の中で、子どもたちの運動スキルを高めるためのテクノロジーや ICT 教材の活用方法について専門的な背景を講義するとともに、実習の中で、そのテクノロジーや ICT 教材を用いて、体験的に活用方法を身につけることと、こうしたテクノロジーや ICT 教材を用いて、どのように子どもたちの運動スキルを向上させる可能性があるのかについて解説する。取り上げる内容（体育実技、テクノロジー等）については、事前アンケートの結果を踏まえて決定する。 【体育実技】 ● 器械運動 ● 陸上競技 ● 球技（バドミントン） ● ダンス ● 武道 【テクノロジー】 ● ビデオカメラの活用方法（遅延装置のついたビデオカメラの活用） ● iPad 等携帯情報端末の活用方法（ICT 教材・教具となりうるアプリの紹介） ● 映像編集の活用方法					
⑮【評価の方法・評価基準】 評価方法：実技考査 評価基準 合 格：講義の内容について理解することができ、その内容を実習に活かすことができる 不合格：上記以外					
⑯【テキスト・参考資料】 参考資料は当日配布致します。					
⑰【受講者への伝達事項】 実習ができる服装でお越し下さい。筆記用具、ノート、タオル、運動靴（外・内）を準備して下さい。					